

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

釧路湿原野生生物保護センターバックヤード見学



【根釧西部森林管理署】

11月15日に、釧路湿原野生生物保護センターのバックヤード見学と意見交換を行いました。当署と釧路湿原森林ふれあい推進センター職員計22名が参加し、釧路湿原野生生物保護センター副代表の渡邊先生より、センターの概要、活動テーマ、特に優先としている猛禽類について説明を受けました。野生生物の保護、希少猛禽類の生息・生育環境の保全など森林の多面的な機能の重要性を改めて感じました。

今年もクリスマスツリーを飾りました！



【留萌南部森林管理署】

11月22日に、当署庁舎のエントランスホールに、クリスマスツリーを飾りました。樹高2mのトドマツを準備し、昼休み時間を利用して職員がツリーに可愛らしい飾り付けをしました。殺風景だったホールは、夕方になるとLEDイルミネーションが綺麗に点滅し、来庁者や歩道を通る市民の皆様などの目を楽しませ、今年もクリスマスムードに花を添えてくれることと思います。

砂坂海岸林で江差北小学校グリーンスクールを開催



【檜山森林管理署】

10月24日に、砂坂海岸林（江差町）において、「江差北小学校グリーンスクール」を開催しました。江差北小学校と当署では、「遊々の森（なかよし海岸林）」の協定を結び、砂坂海岸林の役割を知ってもらい、森林とふれあいながら体験活動をすることで、自然を大切に作る心と観察力を持ってもらうことを目指しています。今年は、全校生徒49名が参加し、学年ごとにそれぞれのプログラムを体験していただきました。

「第3回くしろ木づなフェスティバル」に参加しました！



【釧路湿原森林ふれあい推進センター】

10月26日、27日の2日間、釧路市観光国際交流センターにおいて、くしろ木づなフェスティバルが盛大に開催されました。このフェスティバルは、釧路の豊富な森林資源の魅力とその活用方法のPRを目的に、5年ごとに開催されており、今回が3回目の開催となります。当センターからは「マツボックリやドングリを活用した木工クラフトづくり」のブース出展しました。親子連れなど多くの方がブースを訪れ、大いに賑わいました。

広報 「北の森林 国有林」12月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70

電話 011-622-5213

HP <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>



【今月の花 オオヒラウスユキソウ】

今月はオオヒラウスユキソウの写真を表紙右下に掲載しました。花言葉は「高貴」、「忍耐」です。

道内各地は、本格的な積雪期となり、みなさん除雪に苦労しますね。



今月の表紙